

○環境への配慮、作業労力軽減の観点から、生分解性マルチの普及拡大を推進します。

【生分解性マルチを使用するメリット】

	メリット
労力面	作物残渣と一緒に鋤き込めるため、作物収穫後のはぎ取りや回収作業が不要になる。
環境面	使用済みマルチの産業廃棄物としての処理が不要になり、廃プラスチックの排出が抑制される。
経済面	資材価格は通常のポリマルチの3～4倍になるが、マルチのはぎ取り・回収作業にかかる労働費や、産業廃棄物としての処理費用はかからない。



はぎ取り・回収
作業不要



作物残渣と一緒に
鋤き込み

【生分解性マルチが使用されている品目】

えだまめ、さといも、さつまいも、スイートコーン、キャベツ 等



鋤き込み前

鋤き込み後

JA全農にいがたでは、栽培試験用サンプルの提供をおこなっています。
関心のある方は、最寄りのJAへお問い合わせ願います。